

運営委員会だより

vol.8

そうだ！学校へ行こう！！
— 今しかできないことを楽しもう！ —

発行日 平成31年1月25日
発行 北大和小学校PTA
責任者 会長 石井 浩一



『時間は自分で作るもの』

副会長 泉田 由麻

北大和小学校は先月70歳のお誕生日を迎えました。この記念の時に、息子と娘が在籍できたことを大変嬉しく思います。式典にも70周年事業実行委員の一係として参加させていただきましたが、北小の歴史を感じ、先生方や児童の団結力とパワーを改めて知る素敵な時間となりました。

私は周年事業の1つである記念品（教室プレート）制作に携わりました。あの元となった木はちょうど今から1年ほど前に校庭で伐採されたもので、当初からその木々が丸太の状態からプレートになるまでの制作活動に参加しました。小田原など神奈川各所にいらっしゃる木のプロフェッショナルのお知恵や技術をお借りし、時に学校に持ち戻り乾燥作業などもし、木の研究者か木工職人か？というような数か月を過ごしました。そして夏休みに先生方や保護者・児童のボランティアさんたちと取り付けを行いました。

今年度は昨年度と違い、学校以外の場に出向く機会も多く、自分の中で時間の使い方に悩むこともありました。我が家は夫が単身赴任で家のことを全て1人でやらなければいけないため、時間が上手く使えないと家事が疎かになったり、心穏やかでいられない日もありました。これでは本末転倒です。そんな時、昔職場で営業の上司が言った「時間は自分で作るもの。忙しいからできないと言ったら何も得られない」という言葉を思い出しました。当時の私には同調できるものではありませんでしたが、今になりこの言葉の価値を感じています。私はPTAである以前に母親です。しかし親であるからこそPTA活動に参加できる訳で、その限られた時にしかできないことを自ら選んでやっているの、母業とPTA活動をどちらも楽しむべきだと思っています。とは言え、辛い子どもからの理解があるので、それに甘えてしまうこともあります。以前から通院をしている体調であることも影響しているかもしれませんが、疲れていると息子がレシピサイトを見てご飯を作ってくれることもあります。娘とは学校という共通の話題で盛り上がりたりします。どちらも大したことはないかもしれませんが私にとっては特別な感謝や喜びがあります。そしてふとしたやり取りから子どもの成長を感じたり、きちんと向き合えているかを感じとることができるのも、自分が今の環境にいるからこそだと思っています。

写真はプレート制作で訪れた小田原のグルメです。（ホームページにてカラー版がご覧いただけます。）外出は子どもの帰宅時間を気にしながらの行動になりますが、私の元気の源は食べ歩き。子どもがいない時間に美味しいものを食べるのは罪悪感もありますが、気持ちに余裕を持たせるためには自分が楽しむ時間も大切です。私は子どもに頑張っていると感じてもらおうとは思いません。言うならば「毎日楽しそう」と思ってほしいのです。子どものため、人のために動くことにも幸せだということを感じてもらって初めて、自分でも頑張ったと実感できるのではないかと考えています。



給食委員ボランティア活動のご報告



私は一度、子どもが一年生の頃に北大和小の給食をいただいたことがあります。子どもたちから聞いていた通り、何を食べても美味しく感動しました。

みんな大好きな学校給食。体にもやさしく、毎日食べても飽きない美味しさ。

今年度は、給食委員ボランティア・北大和小学校の代表として大和市教育委員会主催の学校給食講習会に参加する機会をいただきましたので、ここにご報告させていただきます。

●一年に一度行われる学校給食物資選定委員会

大和市の栄養士さんや学校関係者の方々が、給食で使う食材を実際に試食し納入する業者を選びます。お野菜、肉、魚、乳製品、卵、調味料。美味しさと鮮度、また添加物を使用していないもの、遺伝子組み換えされていないものなど安全基準を満たしたものを選定していくそうです。

そしてなんと調味料だけでも約280種類の中から全て試食して選ぶという徹底ぶりです！

近年での取り組みでは、お野菜を中心に地産地消（地元でとれたものを地元で消費する）を導入しているそうです。

地域の新鮮なお野菜をしっかりいただきながら、地域の活性化にも繋がる取り組みに子どもたちの通う学校が貢献できていること、素晴らしいですね。

生産者さんは育てたお野菜が使用される学校をご存知だそうです。子どもたちに美味しい！と言ってもらえるように、頑張っているとのことでした。

そんな愛情いっぱいのお野菜も美味しさの一つなのでしょう。

ちなみに、『ヤマト汁』は、お味噌を含め全て大和市の食材で作ったメニューだそうです。

●栄養士さんと栄養教諭、給食担当教諭の方々による献立づくり

美味しく栄養満点の毎日の献立。そこにはたくさんの工夫がされていました。

ただ、お腹いっぱいにするだけではありません。

厳選した素材の味を最大限にいかし、味覚を育て、嗅覚を刺激し、視覚にも美味しいメニューが組み立てられていきます。

また、旬のものを取り入れたり、郷土料理に世界の料理など、バラエティに富んだ献立で、子どもたちの好奇心を駆り立たせるような工夫があらゆるところに盛り込まれていました。

楽しい要素がたくさんあるからこそ、食に関する正しい知識と望ましい食習慣が日々の給食で育まれていくのです。栄養士さん達の工夫満載な取り組み、有難い限りです。

●給食センターの方々の想いのこもった調理

一年中、エアコンなしの中で暑い時は40度を超えることもあるという給食センター内。

衛生面の配慮もぬかりなく、毎日早朝から作られています。

スープ等の出汁は昆布、鰹節、豚骨、鶏ガラなど、すべて手作り。

もちろん、カレー、シチューのルーも手作りとのこと！

カレーは低学年の子どもたちには甘く、中学年からは少し辛めに作るのだそうです。

また、スープに入っている人参は、「人参嫌いな子にも好きになってほしい！」と、星や花形に切ったものを混ぜ合わせ「当たり人参」を入れているとのこと。

ゲーム感覚で楽しく人参をいただけるという作戦です。

そして、1000人分の給食が作れる大釜で使う大きなヘラを持たせていただきました！

なんと重い！持つだけでも重いのに、具材の重量が加わり、それを料理によっては何十分もかき混ぜるのです。体力勝負の重労働です。

調理師の方々の愛情いっぱい真心いっぴいの給食は、このようにして作られています。

●校長先生の検食と先生たちによる給食指導

毎日子どもたちより、一足早く、校長先生は一人で検食してくださっています。

子どもたちに何かあっては大変です。安全性や味などを確認する重要なお仕事です。

そして担任の先生方もクラスでの給食指導のほか、子どもたちが安全に配膳できるよう注意を払い、愛情いっぴい込められた給食が残らないように、またクラスで楽しくいただけるように、それぞれ工夫を凝らしてくださっています。

●たくさんの方々の手と想いのバトンが繋がれて、子どもたちのもとに届く給食

子どもたちが「いただきます！」をするまでに、どれだけのの方々愛情が注がれていたか…。実際の現場



の声を伺い、初めて知ることができました。

大和市の食育の取り組みを、ほんの一部ではありますが講習会で学ばせていただき、学校給食は、世界に誇れる文化なのかもしれない、と胸が熱くなりました。

たくさんの方々の手と想いのバトンが給食という形になり、未来を担う子どもたちに届けられていました。命をつなぐ、学校給食と言えるのではないのでしょうか。

最後に、給食委員ボランティア活動に参加させていただき、PTAの皆さまにご報告させていただきましたことに心から感謝いたします。ありがとうございました。

6年生保護者 古木 真由美



各委員会より

運営委員会

第8回運営委員会が1月15日（火）に開催されました。

- ・総会資料（各委員会の活動報告書）を、より端的にわかりやすく充実したものにするために、書式の変更を検討しています。
- ・80周年に向けたこれからの10年、北小PTAがどうあるべきなのか、何が必要なのか、北小PTA運営の在り方について議論を続けていきます。
- ・委員会業務のスリム化により、委員会から切り離れたボランティア運営と活動を、次年度から、より能動的に活動できるように進めていきます。
- ・今後のスケジュールについて
1月30日（水）新入生説明会後にPTAの説明会開催。
2月 8日（金）12日（火）13（水）14日（木）の学習発表会前に学年別委員選出会開催。
3月14日（木）全体会開催。

【 対外出席報告 】

- 《役員会》 12月15日（土） 大和市PTA連絡協議会 講演会
1月 5日（土） つきみ野自治会賀詞交歓会 8日（火） 大和市賀詞交歓会
19日（土） 大和市学校教育基本計画重点施策 不登校を考えるフォーラム
20日（日） 公所キーマン会議 20日（日） 管理運営委員会
- 《校外生活指導委員会》
12月15日（土） つきみ野防犯連絡会
19日（水） つきみ野中学校区家庭・地域教育活性化会議 子ども110番の家

学年委員会

平成30年度学年委員会 最後の企画が開催されました！！

4学年企画 「コサージュ作り手伝っちゃお！」

3学期、学年のまとめの時期にはいりました。子どもたちは、4月の進級時とくらべると、身体も大きくなり、言動も変わりつつある姿に成長を感じています。

そんな中、6年生は卒業に向けての取り組みが、下級生はお世話になったお兄さんお姉さんに感謝を含めて6年生を送る準備が始まっています。各学年の取り組みは様々ですが、卒業生が胸につけるコサージュは、その年度の4年生が手作りしています。学年委員会の企画として、今年は保護者の皆さまとコサージュ作りのお手伝いを行いました。担任の先生の説明を一緒に聞き、細かな部分は子どもたち同士で手伝う姿も見られました。終了後は、保護者のみで、コサージュの仕上げを行いながら交流の時間を持つことができました。



先生も保護者も子どもたちも真剣！！



「こうやって～こうだよ。」「そうか！！」

文化委員会

1月中にベルマークの集計作業を予定しています。委員会で話し合いの結果、今回の集計作業はボランティアの方のお力に頼らず文化委員で作業を進めてみようということになりました。

引き続き、ベルマーク、エコキャップの回収活動はしておりますので、ご協力お願いいたします。

広報委員会

2学期までのイベントをまとめた広報誌を作成中です。

各班の担当者が取材した情報をもとに、パソコン担当者が編集・制作をしています。来月中に発行できるように頑張っているところです。

校外生活指導委員会

先月は、各地区で地区懇談会を開催いたしました。お忙しい中、ご出席くださいました皆さま、ありがとうございました。同じ地区の方々とは意見交換や情報共有をすることができ、貴重で有意義な時間となりました。後ほど、担当校外委員から報告書が配布されますので、ご欠席された方はよく目を通してくださいませようお願いします。

来月は、新しく校外委員に選出されました方の顔合わせをいたします。新校外委員の皆さま、よろしくお願いいたします。

役員指名委員会

推薦活動へのご理解とご協力、誠にありがとうございます。役員指名委員一同

バレーボール実行委員会

1月8日（火）から、親睦練習を再開しました。

2月2日（土）には親睦行事として冬期校内大会を体育館にて開催します。

ご興味のある方は、ぜひ見学にいらしてください。

カルチャークラブ委員会

カルチャークラブアンケートへのご協力ありがとうございました。アンケートの集計結果をもとに、1月29日（火）の運営委員会時に来年度のカルチャークラブ継続の審議を予定しております。終了後、アンケートの集計結果とともに審議の結果もご報告させていただきます。

70周年事業実行委員会

12月19日（水）に、創立70周年記念式典を開催いたしました。当日は、大和市長・教育長をはじめ、地域で子どもたちを見守ってくださる方々が来校されました。運営委員の5・6年生が行った70周年のメッセージはとても立派で、心こもったものでした。出席者の感動はもちろんですが、下級生の子どもたちにとって、立派な上級生にあこがれ、素敵なお目標が出来たのではないのでしょうか。

後半は、先生方が秘かに練習を重ねてくださった、サプライズ企画「東京ブギウギ」の演奏があり、会場は一気に盛り上がりました。児童全員で「RPG」を歌って踊る姿にまた感動し、会場全員で校歌を大合唱して幕を閉じました。

次回周年実行委員会にて報告会を行い、特別委員会の活動は終了とする予定です。



式典当日配布した茶封筒は
養護の河原先生がデザインしてくださいました



こんなところにも70周年
(西門花壇の葉牡丹の様子)

第9回運営委員会は

1月29日（火）10時半から

開催されます。（図工室）

編集

書記 瀧本 範子
田貝 佳奈子

